

# 親が正直であれば、 子どもは、正直であることの大切さを知る

～ 立科町児童館の<sup>へんがく</sup>扁額(詩「子は親の鏡」)の<sup>ふかしぎ</sup>不可思議な力～

立科町教育相談員 岩上起美男

平成21年4月より、立科町教育相談員として教育相談活動に携わっております。微力ではございますが、本年度もよろしくお願い申し上げます。

教育相談を、次ページの「相談時間等」の通り、原則として毎週、月曜日・水曜日・金曜日に行います。午前中は立科小学校、昼の時間は立科町児童館、午後は立科中学校において教育相談活動を行いますので、ご希望の方は、事前にご希望の会場へ電話でご連絡をお願い致します。秘密やプライバシーを厳守し、ご希望にに応じて、関係機関との連絡調整も行います。

不在の場合は、小・中学校の教頭先生、または、立科町児童館にお申し出をいただき、相談日時の予約をしていただきたいと思います。

今日の日本は「クレーム社会」の側面があり、自らを省みることがせず、原因を他者に求め、他者に責任転嫁する風潮が一部にはびこっています。しかし、そのような風潮に決して流されることなく、自分にきちんと向き合い、とことん自問自答すべきではないでしょうか。なぜなら、生きるために生ずる問題の答えのほ

とんどは、自分自身の中にあるからです。そして、このような親(大人)の姿勢こそ日本の美風であり、日本人の「直き心」であり、我が子への何よりの薫陶であるからです。

しかしながら、どんなに考え悩んでも、一人だけではどうしても解決できない子育ての悩みもあります。そのようなとき、一人で悩まず、ぜひご相談いただきたいと存じます。

児童・生徒の成長上の悩みや不安、心配には、必ず効能のある処方箋はありませんが、お子さんの不登校やいじめ、反社会的な行為(非行)、集団不適応、適切な就学などについて話し、一緒に悩み、考え合うことによつて、必ずや児童・生徒の成長と自立のための「何か」が見出せるものと信じております。

また、本年度も、「広報たてしな」及び「有線放送」を通して、さまざまな体験と苦い反省に基づいた提言を致しますので、親御さんご自身の心のフィルターで取捨選択され、ご自分の子育てに多少なりとも生かしていただければ幸いです。

ご意見やご質問がございましたら、ぜひ立科町児童館までお寄せいただきたいと存じます。

